

市民政治の限界
求められる
コミュニタリアニズム
そして
共和主義へ

共和党 物差
首藤信彦

genkan@kyowa-to.jp

www.kyowa-to.jp

市民政治への期待と現実

1. 遅れた市民層登場

- 政府／行政中心の政治ではなく、主権者である国民自らが政治参加することが求められる
- 西欧においては18－19世紀に都市住民＝市民が経済力と独立心を身に着け、革命をへて、市民政治が政治の中心となった。
- 日本においては前近代的な「お上」と「民(たみ)」関係が明治維新後も継続し、1945年以降、太平洋戦争敗戦・占領・一連の民主化政策をへてようやく市民層が登場した。

市民政治への期待と現実

2. 成長経済の反省と立ち上がる市民活動

- 1980s 高度成長の限界、弊害の露呈
- 国家・行政の限界
- ボランティア登場
- 環境問題、食の安全、女性の社会参加への関心、非営利組織(NGO.NPO)登場
- 市民ネットワーク運動の登場
 - 神奈川ネットワーク運動
 - 東京生活者ネットワーク

曲がり角の市民政治

- 幼児期にある市民活動分野の国家・自治体・企業による吸収
- 社会構造変化による人材難
少子化により減少する若者、女性雇用増大による流出
- 景気後退・生活水準低下による自由な無報酬活動の減少、市民活動の市場化
- 生協や市民政治への既存政治組織の浸透
自民党・公明党→地域活動、社会活動進出
共産党→労働者階級政党→市民政治を標榜
- テーマの高度化・専門化

問われる市民政治活動

== 何が問題か？ ==

- (1) プランターの幸せ
- (2) 子供部屋の自由
- (3) 重箱の隅は花盛り
- (4) 私たちの論理と相手の合理・現実
- (5) 反対も賛成の土俵の内
- (6) 呪術的・趣味的抗議
- (7) 途中下車の魅力
- (8) コーチの限界
- (9) 旧社会党・新共産党の大道具
- (10) 問われる一体性(私たち→多様性→包含)

求められる市民政治運動の 質的転換

- (1) アジェンダ
- (2) ロードマップ
- (3) チェックポイント
- (4) 成果評価
- (5) 代理人・ロビー活動
- (6) 組織・戦略・資源・拠点

コミュニタリアニズム登場について

- 国家中心・個人中心・市場中心の限界
→地域(コミュニティ)を中心に考えていこうという
立場の登場
- コミュニタリアニズム ≠ 共同体主義
 - ≠自分たちだけの豊かさ・安全を約束する囲われた地域
 - ≠多文化社会の集団エゴ
 - ≠伝統的村落共同体
 - ≠町内会
 - ≠地域ポピュリズム
 - ≠コミュニティ外への差別主義
- そこに属していると自覚する人々が
こうあってほしい、これが正しい、これがよい
ことだ。。と考える共通善・公共善を求め、
そこへの参加によってそれを実現しようとする
政治社会システム (首藤)

コミュニタリアニズムの系譜

民主主義破綻→アリストテレス(公共民主主義)→中断……………
……………→フランス革命→マルクス社会主義…→ソ連成立
→理想主義・人間的社會主義(ロバート・オーウェン)
ソ連邦消滅→社会主義・共生的思想後退→自由・市場・個人万能主義
→新しい価値観(人権、女性、環境、地域、平和、地球。)
→公共哲学(マイケル・サンデル)

……………

墨子 (春秋戦国時代 BC8-3C)

(兼愛、反差別、男女同権、非攻＝専守防衛＝墨守・技術による積極的平和)
→墨子集団 →秦帝国→消滅……………

—明治維新、明治大正啓蒙期、太平洋戦争敗戦をへて—

賀川豊彦(かがわとよひこ、キリスト教的社會活動家)

鳩山一郎(クーテンホフ・カレルギー)→ 友愛

……………→ 2000鳩山政権(友愛、新しい公共)

Fraternity=友愛、同朋

- フランス革命：自由、平等、博愛（友愛、同朋）
- 自由→リバタリアン、新自由主義、市場万能、
個人主義、ネオコン的世界観
- 平等→社会主義、衆愚政治、ポピュリズム
- 友愛、同朋→共和主義、EU、マクロンの共和国前進
- 日本ではまったく失われた概念
共和主義はタブー？
2000年民主党政権→友愛、新しい公共→頓挫

マイケル・サンデルはハーバート大学熱血授業
「授業の上手い学者」として紹介されるが、
本来は「正義論」などの政治哲学者

民主主義と共和主義

民主主義：古代ギリシア

大衆(デモス)による支配→大衆による投票

但し、大衆とは資産を持ち、奴隷使用によって
労働から解放された都市市民・文化人

問題：

- (1) 選挙の腐敗→買収→陶片追放→金にあかせたキャンペーン→僭主による独裁→崩壊
- (2) 奴隷獲得のための海外侵略→戦争

共和主義の登場

- ギリシアの滅亡に学ぶ
- 共和(リ・パブリック) 公共のための統治
- 能力を持ち・責任ある者による集团的統治
- 版図拡大戦争→降伏した民族は共和国に
受け入れる→ローマの平和
- 4世紀フン族侵入・ゲルマン民族大移動で
衰退・消滅→ルネサンス・フランス革命で復活

アヘン戦争：1840年 近世東洋における最大事件



共和について

- 1840年アヘン戦争→清国敗北→改革案
- 林則徐→魏源「海国図志」→国家戦略の登場
- 世界地図・改革案を翻訳→幕閣、学者、知識人
地域の名家・富農・商家など日本中で読まれる
- Republicを日本語に翻訳する必要
儒教が理想とした周の時代にも愚王の混乱と
逃亡→責任ある者が集団統治→「共和期」という
- この共和をRepublicの訳語とした

日本における共和主義

- 幕末の改革思想は基本的に「共和国」建設
- 薩摩が朝廷と共謀して王政復古・維新→帝国
- 元幕臣・榎本武揚が函館に日本初の共和政府「蝦夷共和国」設立、選挙により榎本が初代大統領に就任→函館戦争
- 天皇が支配する国となった日本で民主主義（民権運動）と並んで共和主義に対する徹底的弾圧
- 共和事件発生：1898年尾崎行雄の金権政治批判→不敬として大隈重信内閣崩壊：板垣退助・犬飼毅が関係

戦後における共和主義

- 戦前・戦中よりの賀川豊彦による生協活動・農協活動、労働運動が戦後に開花
- 鳩山一郎によるクーデンホフ・カレッジ（ヨーロッパ共同体構想の創始者）に影響を受けて友愛思想の登場
- 2000年鳩山由紀夫民主党代表による鳩山内閣誕生（友愛・新しい公共）
- 2020年 共和党成立
- 2022年 参議院選挙立候補